

全国クロマグロ養殖連絡協議会（仮称：Bluefin Japan）設立 趣意書

趣旨

近年急速に拡大した日本のクロマグロ養殖は国内の増産に加えて、海外におけるクロマグロおよびミナミマグロの養殖生産量の大幅な増産が予想される現在、国内の養殖業者にとって大きな転換期を迎えつつある。

日本国内における市場規模は年間約4万トン余りの消費が限界であり、ここに増産された養殖まぐろ製品が集中的に供給されれば国内養殖業者への影響は著しく、厳しい淘汰が避けられないことが予想される。

そのため、これまでに得られた研究成果を広く活用して頂くことはもとより、国内の関係者間でネットワークを構築し、協調した取り組みを行うことで、国内の養殖クロマグロの生産性を安定化させ、我が国が育んだ豊かな魚食文化と共に日本産養殖クロマグロを海外市場に向けて広くアピールし、需要増大を図ることが、この産業を継続させるものとする。

このため

1. 日本の養殖技術の高さに裏打ちされた品質の高さ、安全性、持続性を明確化する。
2. 完全養殖の技術開発を推進すると共に、生産体制を安定化させるため人工種苗の安定的供給に協調して取り組む。
3. これを輸出商材として戦略的に売り込むための継続的な活動を開始する。

ここに掲げた活動を主たる目的として、国内業者が連携して取り組むとともに、関係政府機関や団体等に対して積極的に働きかけを行っていく。

平成 29 年 1 月 24 日

発起人 国立研究開発法人 水産研究・教育機構
神奈川県横浜市西区みなとみらい 2-3-3
宮原 正典